

A会場（4F サミットホール 樹葉）

8:45～9:00 開会式

9:00～11:00 シンポジウム1【動画で学ぶ皮膚悪性腫瘍部位別手術手技—形成外科医のコツとポイント—】
抄録 P. 75

座長：松下 茂人（鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科）
橋本 一郎（徳島大学 形成外科）

SY1-1 上下眼瞼欠損に対する最良の再建を目指して～皮膚移植および局所皮弁をうまく使う

前田 拓（まえだ たく）
北海道大学 形成外科

SY1-2 顔面（外鼻部・口唇部）の皮膚悪性腫瘍手術手技

寺師浩人（てらし ひろと）、野村 正
神戸大学 形成外科

SY1-3 外陰部・肛門の皮膚悪性腫瘍再建：皮弁再建のコツと知っておくべきポイント

安倍吉郎（あべ よしろう）、長坂信司、峯田一秀、山下雄太郎、橋本一郎
徳島大学 形成外科

SY1-4 上肢と下肢の特徴をふまえた皮膚悪性腫瘍切除後の再建

田中克己（たなか かつみ）、岩尾敦彦、森内由季、西條広人、猪狩紀子、東 晃史、
樫山和也
長崎大学 形成外科

11:10～11:40 石原・池田賞表彰式・発表

13:00～14:00 特別講演

抄録 P. 55

座長：奥山 隆平（信州大学 皮膚科）

SL ウイルス（HTLV-1、SARS-CoV-2）と生体防御

高折晃史（たかおり あきふみ）
京都大学 血液・腫瘍内科

14:10~16:10 シンポジウム 2【ウイルスと発癌機構】

抄録 P. 79

座長：渡辺 大輔（愛知医科大学 皮膚科）
今福 信一（福岡大学 皮膚科）**SY2-1** HTLV-1 の発がん機構松岡雅雄^{1,2,3}（まつおか まさお）¹熊本労災病院 病院長、²熊本大学生命科学研究部、³京都大学 名誉教授**SY2-2** EB ウイルス関連リンパ増殖性疾患

浅田秀夫（あさだ ひでお）

奈良県立医科大学 皮膚科

SY2-3 Human papillomavirus による皮膚悪性腫瘍

清水 晶（しみず あきら）

金沢医科大学 皮膚科

SY2-4 メルケル細胞癌とメルケル細胞ポリオーマウイルス

永瀬浩太郎（ながせ こうたろう）

ながせ皮膚科

16:20~17:20 教育講演 1

抄録 P. 67

座長：山元 修（鳥取大学 名誉教授）

EL1 知っているのと役に立つ皮膚がん病理診断の知識

安齋眞一（あんさい しんいち）

PCL Japan 飯田橋病理・細胞診センター

17:30~18:20 文化講演

抄録 P. 59

座長：天野 正宏（宮崎大学 皮膚科）

CL 医者と僧侶二足のわらじ～生老病死に直面して思うこと～栗田正弘^{1,2}（くりた まさひろ）¹忠恕会内田医院、²浄土真宗本願寺派 称専寺

B 会場 (3F 瑞洋)

9:00~9:50 一般演題 1 【BCC (1)】

抄録 P. 121

座長：鋤塚 大 (長崎大学 皮膚科)
中村 貴之 (筑波大学 皮膚科)**B-1-1*** 足底に生じた基底細胞癌の 1 例鈴木史方里 (すずき しおり)、在田貴裕、山本由美子、大堀侑紀、横井友紀、
浅井 純、加藤則人
京都府立医科大学 皮膚科**B-1-2** 悪性黒色腫患者に、脂漏性角化症上に基底細胞癌が生じた 1 例猪狩翔平 (いがり しょうへい)、菊池信之、山本俊幸
福島県立医科大学 皮膚科**B-1-3*** 頭部皮下腫瘍として生じた Fibroepithelioma of Pinkus の 1 例竹内 聡^{1,4} (たけうち さとし)、首藤史帆¹、松本紗也加¹、米田玲子²、桐生美磨³、
中原剛士⁴
¹浜の町病院 皮膚科、²浜の町病院 病理診断科、³福岡皮膚病理診断研究所、
⁴九州大学 皮膚科**B-1-4** 破壊性増殖を示した基底細胞癌の 3 例福田朱美 (ふくだ あけみ)、並川健二郎、緒方 大、松井馨之、和田昇悟、松本薫郎、
鶴田成二、中山裕一、中野英司、山崎直也
国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科**B-1-5** 放射線療法と肺癌に対して使用した免疫チェックポイント阻害薬によって縮小がみられた鼻部基底細胞癌の 1 例頼母木まゆ美¹ (たのもぎ まゆみ)、石川秀幸¹、竹下芳裕²、長澤 遼³、山口由衣¹
¹横浜市立大学 皮膚科、²伊藤市民病院、³横浜市立大学 呼吸器内科**B-1-6** 超高周波 3D 超音波による基底細胞癌 3 例の微細立体構造可視化の試み岩崎達朗^{1,2} (いわさき たつろう)、木下美咲¹、伊田泰一郎³、天谷雅行²、大山 学¹
¹杏林大学 皮膚科、²慶應義塾大学 皮膚科、³株式会社 アドバンテスト

10:00~11:00 教育講演 2

抄録 P. 68

座長：天野 正宏 (宮崎大学 皮膚科)

EL2 メラノサイト病変の病理診断—特徴的な遺伝子変異と免疫染色所見を含めて—小川浩平 (おがわ こうへい)
奈良県立医科大学 皮膚科

11:50~12:50 ランチョンセミナー 1【メラノーマ術後 Adjuvant 療法の実践 update】

抄録 P. 101

座長：山崎 直也（国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科）

LS1-1 メラノーマ術後補助療法 2024 最新情報

並川健二郎（なみかわ けんじろう）

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

LS1-2 本邦におけるメラノーマの術後補助療法：多施設共同研究から見える海外臨床試験との相違

藤村 卓（ふじむら たく）

東北大学 皮膚科

共催：MSD（株）

14:10~15:10 教育講演 3【顔面皮膚悪性腫瘍のダーモスコピーによる鑑別】

抄録 P. 69

座長：田中 勝（東京女子医科大学足立医療センター 皮膚科）
名嘉真武國（久留米大学 皮膚科）**EL3-1** 顔面の色素性病変

外川八英（とがわ やえい）

千葉大学 皮膚科

EL3-2 顔面の非色素病変および色素性病変のダーモスコピーと臨床

坂井浩志（さかい ひろし）

第二大阪警察病院 皮膚科

15:20~17:20 ワークショップ 1【若手皮膚外科医のワークショップ 「Take home flaps !」】

抄録 P. 89

総合司会：江藤 博文（宮崎大学 皮膚科）
コメンテーター：大原 國章（赤坂虎の門クリニック 皮膚科）
松下 茂人（鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科）
前川 武雄（自治医科大学さいたま医療センター 皮膚科）**WS1-1** 上口唇に生じた基底細胞癌

日置紘二郎（ひき こうじろう）

川崎医科大学 皮膚科

WS1-2 鼻背部に連続してみられた基底細胞癌に対して複合皮弁形成術を行った 1 例/
前額部悪性黒色腫に対して両側 Rotation flap を行った 1 例

山川浩平（やまかわ こうへい）

横浜市立大学 皮膚科

WS1-3 光線過敏、免疫抑制を背景とし左内眼角に生じた有棘細胞癌
加納慎二 (かのう しんじ)
名古屋市立大学 皮膚科

WS1-4 左下眼瞼に生じた基底細胞癌
黒木脩矢 (くろぎ なおや)
宮崎大学 皮膚科

C 会場 (3F 海峰)

9:00~9:50 一般演題 2 【メラノーマ (1)】

抄録 P. 123

座長：竹之内辰也（新潟県立がんセンター新潟病院 皮膚科）
木庭 幸子（信州大学 皮膚科）

C-1-1 左頬部の拡大する結節を伴うメラノサイト系病変の 1 例
長久大介（ちょうきゅう だいすけ）、伊藤祐太、山岸大樹、太田真由美、延山嘉眞、朝比奈昭彦
東京慈恵会医科大学 皮膚科

C-1-2 小児に生じた cutaneous melanocytoma の 1 例
本間雄介¹（ほんま ゆうすけ）、石月翔一郎¹、安重佳祐¹、久保田典子¹、乃村俊史¹、杉田翔平¹、松原大祐¹、榎本久子²
¹筑波大学 皮膚科、²えのもと皮ふ科

C-1-3* Pseudoepitheliomatous hyperplasia を伴った悪性黒色腫
嘉村真知子（かむら まちこ）、井上卓也、杉田和成
佐賀大学 皮膚科

C-1-4 原発巣 BRAF 陰性、リンパ節転移巣 BRAF 陽性となった左踵部悪性黒色腫の 1 例
金城晶彦（きんじょう あきひこ）、日浦 梓、江川昌太、深谷早希、福安厚子、林耕太郎、田中隆光、石川武子、鎌田昌洋、多田弥生
帝京大学 皮膚科

C-1-5 右下腿メラノーマの術後に白斑と結核性胸膜炎を生じた希少例
川島晴菜¹（かわしま はるな）、種村 篤¹、直原成美¹、外村香子¹、石塚洋典¹、藤本 学¹、内藤祐二郎²、升田雄士³、長束佑太³、山本拓也³
¹大阪大学 皮膚科、²大阪大学 呼吸器内科、³医薬基盤・健康・栄養研究所 難病・免疫ゲノムセンター

C-1-6 Stage Ia の足底メラノーマが術後 4 年目に多発骨転移を生じた 1 例
山本美友貴（やまもと みゆき）、中村剛大、高田満喜、伊藤 崇、山本俊幸
福島県立医科大学 皮膚科

10:10~11:00 一般演題 3 【メラノーマ (2)】

抄録 P. 125

座長：内 博史（九州がんセンター 皮膚科）
宮下 梓（熊本大学 皮膚科）

C-2-1 クローン病に対する生物学的製剤の長期投与中に診断された悪性黒色腫の 1 例
吉田貴弘¹（よしだ たかひろ）、松本香奈枝¹、中川優生¹、山崎 修¹、石原俊治²
¹島根大学 皮膚科、²島根大学 消化器内科

C-2-2 顔面の再発・転移病変に対してホウ素中性子捕捉療法 (BNCT) を行った悪性黒色腫の1例大塚正樹¹ (おおつか まさき)、鈴木 毅¹、近藤峻平¹、粟飯原輝人^{2,3}、戸倉新樹¹¹中東遠総合医療センター 皮膚科・皮膚腫瘍科、²大阪医科薬科大学 関西BNCT共同医療センター、³大阪医科薬科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科**C-2-3** ニボルマブが奏功し、中止後もPRを維持しているStageIV悪性黒色腫の1例吉村亜紀¹ (よしむら あき)、冨尾颯生¹、藤本 萌¹、藤森なぎさ¹、小澤健太郎¹、猿喰浩子²¹大阪医療センター 皮膚科、²市立東大阪医療センター**C-2-4** Nivolumab投与後に視神経炎と下垂体炎を生じた悪性黒色腫の1例齋藤拓郎¹ (さいとう たくろう)、松島由明¹、渡邊清未¹、福井沙也加¹、北川敬之¹、西濱康太²、田村麻子³、新家麻華⁴、山中恵一¹¹三重大学 皮膚科、²三重大学 糖尿病内分泌内科、³三重大学 脳神経内科、⁴三重大学 眼科**C-2-5** ニボルマブ、イピリムマブ併用療法施行後に生じた血球貪食症候群により死亡に至った鼻腔内悪性黒色腫の1例伊藤祐太¹ (いとう ゆうた)、延山嘉真¹、長久大介¹、冨田日出瑠¹、中條聡美¹、酒寄 葉²、川島雅晴²、朝比奈昭彦¹¹東京慈恵会医科大学 皮膚科、²東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科**C-2-6** Nivolumab+Ipilimumab療法を契機に、irAEによる重篤な麻痺性イレウスをきたした1例中川智絵¹ (なかがわ ともえ)、小松麻衣¹、岸本悠里¹、宮澤愛梨¹、佐藤祐樹¹、野崎尋意¹、菅原基史¹、小林 裕²、山本明美¹¹旭川医科大学 皮膚科、²旭川医科大学 消化器内科

11:50~12:50 ランチョンセミナー2【進行期 BRAF 陽性メラノーマ治療の最前線】

抄録 P. 103

座長：中村 泰大 (埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科)

松下 茂人 (鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科)

LS2-1 BRAF 陽性メラノーマの治療を考える—当センターでの治療経験を踏まえて—
中野英司 (なかの えいじ)

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

LS2-2 エビデンスから考える進行期 BRAF 陽性メラノーマの治療戦略

前川武雄 (まえかわ たけお)

自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科

共催：小野薬品工業 (株)

座長：中村 泰大 (埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科)
堤田 新 (静岡県立静岡がんセンター 皮膚科)

C-3-1 爪部悪性黒色腫 19 例の後方視的検討

和唐純平¹ (わとう じゅんぺい)、熊澤憲一¹、増澤真実子²、小原宏哉²
¹北里大学 形成外科・美容外科、²北里大学 皮膚科

C-3-2 東京医科大学における眼部悪性黒色腫の後方視的検討

石黒暁寛¹ (いしぐろ あきひろ)、前賢一郎¹、吉田雅絵¹、瀬下治孝¹、梅舟莉加¹、
脇本紘子¹、入澤亮吉¹、後藤 浩²、原田和俊¹
¹東京医科大学 皮膚科、²東京医科大学 眼科

C-3-3 当科における悪性黒色腫術後 adjuvant 療法

阪口有里 (さかぐち ゆり)、小森崇矢、大塚篤司
近畿大学 皮膚科

C-3-4 進行期 BRAF 陽性メラノーマに対する BRAF/MEK 阻害薬の有効性と安全性に関する后方視的検討

中野英司¹ (なかの えいじ)、緒方 大¹、並川健二郎¹、高橋 聡²、山崎直也¹
¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、²国立がん研究センター東病院 皮膚腫瘍科

C-3-5 進行期悪性黒色腫における PD-L1 発現と免疫チェックポイント阻害薬の臨床効果に関する検討

鶴田成二¹ (つるた せいじ)、並川健二郎¹、緒方 大¹、中野英司¹、岸川さつき²、
森 泰昌²、山崎直也¹
¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、²国立がん研究センター中央病院 病理診断科

C-3-6 メラノーマに対するニボルマブ+イピリムマブ併用療法の治療効果と免疫関連有害事象との相関性の検討

渡邊愛美 (わたなべ まなみ)、藤村 卓、天貝 諒、山崎絵美、赤井紗彩、
玉淵恵里佳、神林由美、橋本 彰、浅野善英
東北大学 皮膚科

C-3-7 ぶどう膜悪性黒色腫の肝転移に対する免疫チェックポイント阻害薬および肝動脈化学塞栓療法の臨床効果の検討

松本薫郎¹ (まつもと ゆきろう)、並川健二郎¹、曾根美雪²、福田朱美¹、中山裕一¹、
中野英司¹、緒方 大¹、鈴木茂伸³、山崎直也¹
¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、
²国立がん研究センター中央病院 放射線診断科・IVRセンター、
³国立がん研究センター中央病院 眼腫瘍科

座長：猪爪 隆史(千葉大学 皮膚科)

並川健二郎(国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科)

C-4-1 メラノーマの術後補助療法における早期再発例の解析木村杏理^{1,2}(きむら あんり)、西村和敏^{1,3}、中村杏奈^{1,4}、高塚純子¹、竹之内辰也¹¹新潟県立がんセンター新潟病院 皮膚科、²富山大学 皮膚科、³近畿大学 皮膚科、⁴新潟大学 皮膚科**C-4-2** 粘膜悪性黒色腫に対する術後補助療法の効果奥村真央¹(おくむら まお)、緒方 大¹、並川健二郎¹、中野英司¹、中山裕一¹、鶴田成二¹、福田朱美¹、松本薫郎¹、秋山真志²、山崎直也¹¹国立がん研究センター中央病院、²名古屋大学 皮膚科**C-4-3** Adjuvant V940 + Pembrolizumab(pembro)for Stage II-IV Melanoma (INTerpath-001) : Trial in ProgressJefurii U E Ba^{1,2,3,4,5,6,7}¹NYU Langone Medical Center, New York, NY, USA、²UPMC Hillman Cancer Center and University of Pittsburgh、³Sydney Medical School, Faculty of Medicine and Health Sciences, University of Sydney, Melanoma Institute Australia, Crown Princess Mary Cancer Centre, Westmead and Blacktown Hospitals、⁴One Clinical Research and Edith Cowan University、⁵Moderna Inc.、⁶Merck & Co., Inc.、⁷Melanoma Institute Australia, The University of Sydney, and Mater and Royal North Shore Hospitals**C-4-4** KEYVIBE-010 Trial in Progress : Coformulated Vibostolimab With Pembrolizumab for Stage II-IV MelanomaJi Yo ji na Ron N Gu^{1,2,3}¹Melanoma Institute Australia, The University of Sydney, and Mater and Royal North Shore Hospitals、²Merck & Co., Inc.、³UPMC Hillman Cancer Center and University of Pittsburgh**C-4-5** 腫瘍溶解性ウイルスと抗 PD-1 抗体の併用によるメラノーマ免疫賦活化の検証

佐々木雄輝(ささき ゆうき)、前田 拓、三浦隆洋、石川耕資、舟山恵美、山本有平

北海道大学 形成外科

C-4-6 マウス悪性黒色腫細胞の原発巣から産生されるエクソソームの転移巣抑制効果について藤井奈穂¹(ふじい なほ)、八代正和²、元村尚嗣¹¹大阪公立大学 形成外科、²大阪公立大学 癌分子制御学

C-4-7 悪性黒色腫におけるケモカイン解析と三次リンパ様構造の誘導

吉満真紀¹ (よしみつ まき)、中村元樹¹、加納慎二¹、加藤裕史¹、酒井愛子²、杉山真也²、
溝上雅史³、森田明理¹

¹名古屋市立大学 皮膚科、²国立国際医療研究センター研究所 感染病態研究部、

³国立国際医療研究センター研究所 ゲノム医科学プロジェクト

16:30~17:20 一般演題 10【メラノーマ (5)】

抄録 P. 139

座長：山崎 修 (島根大学 皮膚科)

高橋 聡 (国立がん研究センター東病院 皮膚腫瘍科)

C-5-1* 妊娠中にニボルマブを投与した 1 例

堀本浩平 (ほりもと こうへい)、加藤潤史、濱田茉里奈、執行延明、小松彩友香、
澤田匡秀、佐藤さゆり、宇原 久

札幌医科大学 皮膚科

C-5-2 妊婦に生じた悪性黒色腫の 1 例

大石京介¹ (おおいし きょうすけ)、丸山真里菜¹、北野 佑¹、前田進太郎¹、松下貴史¹、
鏡 京介²、加治賢三³

¹金沢大学 皮膚科、²金沢大学 産婦人科、³かじ皮フ科クリニック

C-5-3 ビニメチニブを投与した NRAS 変異陽性悪性黒色腫の 1 例

吉田 諭¹ (よしだ さとし)、桑折信重¹、八束和樹¹、長谷部晋士²、薬師神芳洋²、
藤澤康弘¹

¹愛媛大学 皮膚科、²愛媛大学 腫瘍センター

C-5-4* イマチニブが奏効した KIT 変異陽性食道原発悪性黒色腫の 1 例

松井馨之^{1,2} (まつい よしゆき)、並川健二郎¹、福田朱美¹、松本薫郎¹、中山裕一¹、
鶴田成二¹、中野英司¹、緒方 大¹、大幸宏幸³、山崎直也¹

¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、²札幌医科大学 皮膚科、

³国立がん研究センター中央病院 食道外科

C-5-5* 重粒子線治療 (2 回) 後に骨欠損部位から細菌性脳炎を発症した鼻腔原発悪性黒色腫の 1 例

陣内駿一¹ (じんない しゅんいち)、山崎直也²、高橋 聡¹

¹国立がん研究センター 東病院、²国立がん研究センター 中央病院 皮膚腫瘍科

C-5-6* 悪性黒色腫の脳転移に対して外科的切除が生命予後の延長に有効であった 1 例

刀祢勇樹¹ (とね ゆうき)、帆足俊彦¹、樋口直司²、朴 愛理¹、佐伯秀久¹

¹日本医科大学 皮膚科、²日本医科大学 脳神経外科

D 会場 (4F クリスタル)

9:00~10:00 一般演題 4 【SCC (1)】

抄録 P. 127

座長：並木 剛 (東京医科歯科大学 皮膚科)
加藤 裕史 (名古屋市立大学 皮膚科)

D-1-1 小指・前腕・下腿に生じた Bowen 病の 1 例

大谷地慶太^{1,4} (おおやち けいた)、佐藤友隆¹、深田義仁¹、中園 学¹、武田明己¹、
小林尚史²、山崎一人³

¹帝京大学ちば総合医療センター 皮膚科、²帝京大学ちば総合医療センター 形成外科、
³帝京大学ちば総合医療センター 病理部、⁴埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科

D-1-2 尖圭コンジローマ・ボーエン様丘疹症を経て発症した外陰癌の 1 例

梅田善康¹ (うめだ よしやす)、田中 了¹、山本剛伸²、齋藤 渉³、太田啓明³、
塩見達志⁴、森谷卓也⁴、三宅智子⁵、柳井広之⁶、青山裕美¹

¹川崎医科大学 皮膚科、²川崎医科大学総合医療センター 皮膚科、
³川崎医科大学 産婦人科、⁴川崎医科大学 病理部、⁵岡山大学 皮膚科、
⁶岡山大学 病理診断科/病理部

D-1-3 HPV 陽性の全周性浸潤性肛門管扁平上皮癌に対し放射線緩和照射を行った 1 例

吉谷州太 (よしたに しゅうた)、小野祥子、大塚俊宏、福永 淳、森脇真一
大阪医科薬科大学 皮膚科

D-1-4* シクロスポリン内服中のアトピー性皮膚炎患者に生じた HPV 関連鼠径部 SCC の 1 例

佐藤友隆¹ (さとう ともたか)、武田明己¹、大谷地慶太¹、中園 学¹、深田義仁¹、
小林尚史²、山崎一人³

¹帝京大学ちば総合医療センター 皮膚科、²帝京大学ちば総合医療センター 形成外科、
³帝京大学ちば総合医療センター 病院病理部

D-1-5 細胞質内空胞を多数認めた鼻背部有棘細胞癌

長谷川道子¹ (はせがわ みちこ)、村田祐子¹、清水 晶²、田村敦志¹

¹伊勢崎市民病院 皮膚科、²金沢医科大学 皮膚科

D-1-6 HIV 感染症患者に生じ、再発を繰り返した肛門管癌と陰茎癌の 1 例

松木康讓 (まつき やすのり)、須山孝雪、横山恵美、西村季紘、片桐一元
獨協医科大学埼玉医療センター 皮膚科

D-1-7* 免疫抑制患者において急速に増大した左頬部有棘細胞癌の 1 例

西原桃子 (にしはら ももこ)、江藤博文、田中愛実、持田耕介、天野正宏
宮崎大学 皮膚科

座長：門野 岳史（聖マリアンナ医科大学 皮膚科）

須山 孝雪（獨協医科大学埼玉医療センター 皮膚科）

D-2-1 化膿性汗腺炎より生じた有棘細胞癌の3例愛甲隆成（あいこう たかなる）、伊藤裕幸、齋藤健太、有馬 豪、岩田洋平、杉浦一充
藤田医科大学 皮膚科**D-2-2*** 仙骨部毛巣洞から発生し骨切除を要した有棘細胞癌の切除・再建山尾 健^{1,2}（やまお たけし）、西尾卓哉^{1,2}、宮田夏実¹、林 成司¹、柴田宏明³、
林真奈美⁴、谷野美智枝⁴、林 利彦¹¹旭川医科大学 形成外科、²北海道大学 形成外科、³旭川医科大学 整形外科、⁴旭川医科大学 病理部**D-2-3** 臀部原発有棘細胞癌のリンパ行性転移に関する検討前田 拓（まえだ たく）、北條正洋、石川耕資、三浦隆洋、舟山恵美、山本有平
北海道大学 形成外科**D-2-4** 当科で過去10年間に経験した皮膚有棘細胞癌237例の検討山崎絵美（やまざき えみ）、藤村 卓、渡邊愛美、天貝 諒、玉渕恵里佳、神林由美、
橋本 彰、浅野善英

東北大学 皮膚科

D-2-5 Solar Elastosis 量は日光角化症から浸潤性有棘細胞癌移行のバイオマーカーになる桑原大彰¹（くわはら ひろあき）、杉本 徹²、赤石諭史¹、小川 令³、伊東慶悟²¹日本医科大学武蔵小杉病院 形成外科、²日本医科大学武蔵小杉病院 皮膚科、³日本医科大学 形成外科・再建外科・美容外科**D-2-6** MK-3475A-E39 : Subcutaneous pembrolizumab (pembro) for cutaneous squamous cell carcinoma (cSCC)Naoya Yamazaki^{1,2,3,4}¹Department of Dermatologic Oncology, National Cancer Center Hospital、²Division of Dermatology, Shizuoka Cancer Center Hospital、³MSD.K.K.、⁴Department of Skin Oncology/Dermatology, Saitama Medical University International Medical Center

座長：天野 正宏（宮崎大学 皮膚科）

LS3 T細胞リンパ腫の治療戦略

藤井一恭（ふじい かずやす）

鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科

共催：Meiji Seika ファルマ（株）

座長：吉川 周佐（静岡県立静岡がんセンター 皮膚科）
後藤 寛之（大阪公立大学 皮膚科）

D-3-1 外科医の手指に生じた放射線角化症の3例

原 詩織（はら しおり）、加藤雪彦、星野 優、梅舟莉加、今井みちる、梅林芳弘
東京医科大学八王子医療センター 皮膚科

D-3-2 外傷後に生じた右環指爪甲下有棘細胞癌の1例

宿輪哲生¹（しゅくわ てつお）、中牟田瑠璃¹、村上隆一²

¹日本赤十字社 長崎原爆病院 皮膚科、²日本赤十字社 長崎原爆病院 形成外科

D-3-3 治療に難渋した毛包漏斗部癌の1例

岡本千明¹（おかもと ちあき）、寺井沙也加¹、小林里佳¹、藤本友紀¹、津田真里¹、
山科菜由¹、槇村 馨¹、鈴木健司²、清原隆宏¹

¹関西医科大学総合医療センター 皮膚科、²関西医科大学総合医療センター 形成外科

D-3-4 ポリコナゾール長期内服中に生じた切除不能有棘細胞癌に対して Pembrolizumab が奏効した1例

山川浩平¹（やまかわ こうへい）、石川秀幸¹、村田智孝¹、頼母木まゆ美¹、久保玲子¹、
浅見美穂¹、田中理子²、加藤真吾³、山口由衣¹

¹横浜市立大学 環境免疫病態皮膚科、²横浜栄共済病院 皮膚科、

³横浜市立大学 がんゲノム診断科

D-3-5 骨盤内リンパ節の再発転移に対し TS-1 単剤内服が奏効した有棘細胞癌の1例

阿部倫大（あべ みちひろ）、岩下宣彦、渡辺大輔

愛知医科大学 皮膚科

D-3-6 イリノテカンと放射線療法の併用が有効であった前胸部有棘細胞癌の1例

小松田恵理子（こまつだ えりこ）、能登 舞、赤坂有妃子、伊藤 拓、熊谷史子、
林和紀子、河野通浩

秋田大学 皮膚科

座長：田中 了（川崎医科大学 皮膚科）
楠谷 尚（大阪市立総合医療センター 皮膚科）

D-4-1* 術後早期に転移再発をきたした G-CSF 及び PTHrP 産生臀部有棘細胞癌の1例

山本由美子（やまもと ゆみこ）、在田貴裕、鈴木史方里、大堀侑紀、横井友紀、
浅井 純、加藤則人

京都府立医科大学 皮膚科

D-4-2* 頭部に生じた G-CSF および PTH-rP 産生有棘細胞癌の1例

鈴木翔也（すずき しょうや）

帝京大学 皮膚科

D-4-3 会陰部化膿性汗腺炎に生じた有棘細胞癌に対して切除再建後、局所再発をきたした1例

崔 灵壽 (ちえ よんす)、後藤寛之、小林あい子、平田 央、小澤俊幸、鶴田大輔
大阪公立大学 皮膚病態学

D-4-4 両下腿の有棘細胞癌を発症し両側大腿切断に至った尋常性乾癬患者の1例

瀧口徹也¹ (たきぐち てつや)、水野馨子¹、石川紋子²、山本杏奈³、宮崎明子⁴、
柿沼翔太¹、杉村友紀¹、太田悠介¹、中川雅裕¹
¹浜松医科大学 形成外科、²浜松赤十字病院 形成外科、³静岡市立静岡病院 形成外科、
⁴磐田市立総合病院 形成外科

D-4-5 尋常性乾癬に対し生物学的製剤使用中、皮膚有棘細胞癌を発症した1例

村田愛美 (むらた まなみ)、神野泰輔、池澤勝吾、浦上仁志、立花宏太、森実 真
岡山大学 皮膚科

D-4-6 有棘細胞癌を合併した多発 Mibelli 型汗孔角化症の1例

藤原美香¹ (ふじわら みか)、並木 剛¹、沖山奈緒子¹、三浦圭子²
¹東京医科歯科大学 皮膚科、²東京医科歯科大学 病理部

16:30~17:20 一般演題 13 【メラノーマ (6)】

抄録 P. 145

座長：大塚 正樹 (中東遠総合医療センター 皮膚科)
伊東 孝通 (九州大学 皮膚科)

D-5-1 当科で経験した臍部原発悪性黒色腫の2例

伊藤 崇 (いとう たかし)、松村奈津子、菊池信之、山本俊幸
福島県立医科大学 皮膚科

D-5-2 リンパ節生検で薬物治療の奏効を確認した腹部悪性黒色腫の1例

小高愛莉奈¹ (こだか えりな)、飯野志郎¹、松田堯子¹、尾山徳孝¹、長谷川稔¹、
山口万奈²、今村好章²、河原謙一³
¹福井大学 皮膚科、²福井大学 病理部、³河原皮膚科医院

D-5-3* 胸部皮膚悪性黒色腫の全身精査中に肺腺癌が見つかった1例

内堀貴文 (うちぼり たかふみ)、岩下宣彦、柴田知之、阿部倫大、渡辺大輔
愛知医科大学 皮膚科

D-5-4* 左背部悪性黒色腫術後2年で生じた右腋窩悪性黒色腫の1例

宮崎 健¹ (みやざき けん)、山本有紀¹、国本佳代¹、岩橋吉史²、稲田修平³、神人正寿¹
¹和歌山県立医科大学 皮膚科、²和歌山県立医科大学 人体病理学講座、³稲田皮膚科

D-5-5 抗PD-1抗体投与後に新規病変出現するも継続投与で長期生存が得られた悪性黒色腫の5例

鎌田啓文 (かまだ ひろふみ)、三浦慎平、大西正純、天野博雄
岩手医科大学 皮膚科

外科療法を回避し QOL 低下を伴わずに加療した超高齢者の踵部悪性黒色腫の
1 例

笹岡佑輔 (ささおか ゆうすけ)、田中 文、楠見恭未
堺市立総合医療センター 皮膚科

9:00~9:50 一般演題 6 【メルケル細胞癌 (1)】

抄録 P. 131

座長：石川 一志 (大分県立病院 皮膚科)

永瀬浩太郎 (佐賀県医療センター好生館 皮膚科)

E-1-1 臀部メルケル細胞癌の 1 例加世田千夏¹ (かせだ ちなつ)、向井 慶¹、田中隆光¹、林耕太郎¹、石川武子¹、
鎌田昌洋¹、大島康利²、笹島ゆう子²、岡田知善³¹帝京大学 皮膚科、²帝京大学 病理部、³大山皮膚科医院**E-1-2** 鼠径リンパ節転移で発見された原発不明メルケル細胞がんの 1 例藤井洋介 (ふじい ようすけ)、武田有生、藤島智慧子、長尾 愛、田井志正、
小倉香奈子、長野 徹

神戸市立医療センター中央市民病院 皮膚科

E-1-3 辺縁に有棘細胞癌を合併した Merkel 細胞癌の 2 例木戸一成¹ (きど いっせい)、前田慈音¹、山本真有子¹、中島英貴¹、井口みつこ²、
中井浩三¹¹高知大学 皮膚科、²高知大学 病理診断部**E-1-4** 切除・放射線治療後 17 年経過して再発したメルケル細胞癌の 1 例新井優希¹ (あらい ゆうき)、梅本尚可¹、勝又文徳¹、白井克幸²、東 隆一³、前田龍郎⁴、
原田和俊⁴、出光俊郎¹、前川武雄¹¹自治医科大学さいたま医療センター 皮膚科、²自治医科大学さいたま医療センター 放射線科、³防衛医科大学校 形成外科、⁴東京医科大学 皮膚科**E-1-5*** 原発巣の自然消退後に多発転移をきたした Merkel cell carcinoma の 1 例佐藤もも¹ (さとう もも)、結城明彦¹、武居いづみ¹、斎藤勇輝¹、阿部理一郎¹、
外池祐子²¹新潟大学 皮膚科、²長岡中央総合病院 腫瘍内科**E-1-6** トファシチニブ投与中に生じた頬部メルケル細胞癌六戸大樹¹ (ろくのへ だいき)、齋藤尚矢¹、寺田明莉¹、相楽千尋¹、松崎康司¹、
赤坂英二郎¹、近藤直子²¹弘前大学 皮膚科、²青山のむら皮膚科

座長：加藤 潤史(札幌医科大学 皮膚科)
中村 元樹(名古屋市立大学 皮膚科)

E-2-1 COVID-19 罹患後に急速に進行したメルケル細胞癌の1例

河本宏文(かわもと ひろふみ)、川原 光、佐々木奈津子、澤田雄宇
産業医科大学 皮膚科

E-2-2 Wnt/ β -catenin 経路の関連が示唆された肉腫様成分を有するメルケル細胞癌の1例

岸川さつき¹(きしかわ さつき)、鶴田成二²、中野英司²、緒方 大²、並川健二郎²、
山崎直也²、森 泰昌¹

¹国立がん研究センター中央病院 病理診断科、²国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

E-2-3* 高齢男性の頭部に生じたポリオーマウイルス陰性複合型メルケル細胞癌の1例

宮川総一郎¹(みやかわ そういちろう)、小林英資¹、山崎好美¹、下田由莉江¹、
野邊美月¹、波田野冨佳¹、木下美咲¹、柴山隆宏²、下山田博明²、大山 学¹

¹杏林大学 皮膚科、²杏林大学 病理学

E-2-4 Polyoma virus 陽性メルケル細胞癌における STING の発現と予後の関連

佐々木奈津子(ささき なつこ)、澤田雄宇
産業医科大学 皮膚科

E-2-5 免疫チェックポイント阻害薬で治療を行ったメルケル細胞癌微小環境の空間的シングルセル解析

中村元樹¹(なかむら もとぎ)、緒方 大²、加藤潤史³、前川武雄⁴、安田正人⁵、
木庭幸子⁶、石川秀幸⁷、中村泰大⁸、永瀬浩太郎⁹

¹名古屋市立大学 皮膚科、²国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、

³札幌医科大学 皮膚科、⁴自治医科大学 皮膚科、⁵群馬大学 皮膚科、⁶信州大学 皮膚科、

⁷横浜市立大学 皮膚科、⁸埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、

⁹佐賀県医療センター好生館 皮膚科

座長：菅谷 誠(国際医療福祉大学 皮膚科)

LS4-1 ガイドラインから考える皮膚リンパ腫診療におけるベキサロテンの役割

天貝 諒(あまが い りょう)
東北大学 皮膚科

LS4-2 海外ガイドラインから見た菌状息肉症/セザリ-症候群の治療戦略におけるベキサロテンの位置づけ

島内隆寿(しまうち たかとし)
浜松医科大学 皮膚科

共催：(株)ミノファージェン製薬

座長：吉龍 澄子 (大阪医療センター 形成外科)

古川 洋志 (愛知医科大学 形成外科)

E-3-1*

誘因なく会陰部に多発した結節型基底細胞癌の1例

小林潤貴¹ (こばやし じゅんき)、伊藤悠介¹、横尾和久¹、堀 博子²、梅本泰孝³、古川洋志³¹大雄会第一病院 形成外科、²総合大雄会病院 皮膚科、³愛知医科大学 形成外科**E-3-2**

微小結節型基底細胞癌に対して複数回の追加切除と再建を行った2例

北條貴子 (ほうじょう たかこ)、水野馨子、渋谷孝起、市川千洋、柿沼翔太、杉村友紀、太田悠介、瀧口徹也、中川雅裕

浜松医科大学 形成外科

E-3-3

形成外科医による基底細胞癌の側方マージン設定の正確性に関する検討

七戸龍司^{1,2} (しちのへ りゅうじ)、太田 聡³、篠原敏也³、大澤昌之²¹市立札幌病院 形成外科、²手稲溪仁会病院 形成外科、³手稲溪仁会病院 病理診断科**E-3-4**

外鼻部基底細胞癌術後の皮膚欠損に対して耳介よりの複合組織移植により再建した2例

竹林宏朗 (たけばやし ひろあき)

市立豊中病院 皮膚科

E-3-5

顔面神経麻痺を伴った左こめかみモルフェア型基底細胞癌の1例

後藤範子 (ごとう のりこ)、小島有紗、竹林宏朗、横見明典

市立豊中病院 皮膚科

E-3-6*

前外側大腿皮弁で再建した多発性丘疹状毛包上皮腫に併発した鼻翼部 BCC の1例

日原正勝¹ (ひはら まさかつ)、胡内佑規²、高尾胤未³、藤田真亜子¹、光井俊人¹、覚道奈津子¹¹関西医科大学 形成外科、²八尾市立病院 形成外科、³生駒市立病院 形成外科

座長：清原 英司 (大阪大学 皮膚科)

宮垣 朝光 (聖マリアンナ医科大学 皮膚科)

E-4-1*

高度のB細胞浸潤がみられた菌状息肉症の1例

堀江明弘 (ほりえ あきひろ)、宮垣朝光、鄭 永宇、田中美穂、門野岳史

聖マリアンナ医科大学 皮膚科

E-4-2 全身性エリテマトーデスが長期併存し、大細胞転化後に死の転帰を辿った菌状息肉症の1例

益雪凌介¹ (ますゆき りょうすけ)、柴山慶継^{1,2}、桑原綾子³、山口和記^{1,4}、伊藤宏太郎^{1,5}、今福信一¹

¹福岡大学 皮膚科、²福岡中央病院 皮膚科、³福岡中央病院 リウマチ・膠原病内科、
⁴済生会二日市病院 皮膚科、⁵伊藤皮膚科

E-4-3 紅皮症型菌状息肉症と結節硬化型ホジキンリンパ腫を併発した1例

木村エレナ¹ (きむら えれな)、濱田利久¹、伊藤一真¹、乗松雄大¹、赤塚太郎¹、森村壮志¹、渡部玲子²、小無田美菜³、林雄一郎³、菅谷 誠¹

¹国際医療福祉大学成田病院 皮膚科、²国際医療福祉大学成田病院 血液内科、
³国際医療福祉大学成田病院 病理診断科

E-4-4* 菌状息肉症の経過中に発生した皮膚原発 CD30 陽性 T 細胞リンパ増殖性疾患の1例

福本絢子¹ (ふくもと あやこ)、小野竜輔¹、福本 毅¹、鷲尾 健²、久保亮治¹

¹神戸大学 皮膚科、²神戸市立西神戸医療センター 皮膚科

E-4-5 タクロリムス内服中に生じた原発性皮膚未分化大細胞型リンパ腫の2例

田中美穂¹ (たなか みほ)、久保麻梨絵¹、岡野達郎¹、宮垣朝光¹、門野岳史¹、高桑由希子²、小西秀弥³

¹聖マリアンナ医科大学病院 皮膚科、
²聖マリアンナ医科大学病院 リウマチ・膠原病・アレルギー内科、
³聖マリアンナ医科大学病院 放射線治療科

E-4-6 乳房に生じた Primary cutaneous marginal zone lymphoma の1例

橋本恵里¹ (はしもと えり)、小林香映¹、横山祥子¹、三浦 淳¹、須長由真¹、荒木信之¹、北島真理子¹、高橋奈々子¹、矢持淑子²、猪又直子¹

¹昭和大学 皮膚科、²昭和大学 臨床病理診断科

E-4-7 菌状息肉症の治療中にびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫を発症した1例

寺田夏未¹ (てらだ なつみ)、指宿敦子¹、藤井一恭¹、東 裕子¹、中村大輔²、別府真広³、金蔵拓郎¹

¹鹿児島大学病院 皮膚科、²鹿児島大学病院 血液・膠原病内科、³鹿児島大学病院 口腔外科

E-4-8 乾癬に対してシクロスポリン投与中に鼻部に特異疹を発症した ATLL の1例

谷村美菜子 (たにむら みなこ)、山口明彦、藤本徳毅

滋賀医科大学 皮膚科

E-4-9 左鼻翼に生じた髄外性形質細胞腫の1例

大嶋 都 (おおしま みやこ)、牧野輝彦、要藤歩美、虎井僚太郎、林 政雄、井波智恵子、清水忠道

富山大学 皮膚科

E-4-10 全身型種痘様水疱症の2例

富田央澄 (とみた おずみ)、岩崎万里子、武藤容典、小川陽一、三井 広、川村龍吉

山梨大学 皮膚科

座長：福島 聡 (熊本大学 皮膚科)
澤田 雄宇 (産業医科大学 皮膚科)

E-5-1 Adult T-cell leukemia-lymphoma 特異疹の予後

中島真帆¹ (なかしま まほ)、楯塚 大¹、竹中 基¹、加藤丈晴²、宮崎泰司³、室田浩之¹
¹長崎大学 皮膚科アレルギー科、²長崎大学 血液内科、
³長崎大学原爆後障害医療研究所原爆・ヒバクシャ医療部門 血液内科

E-5-2 ATL 患者に対するベキサロテンの多施設共同、2 用量並行群デザイン、無作為化、非盲検、第Ⅱ相試験 (B-1801 試験)

米倉健太郎¹ (よねくら けんたろう)、武藤一考²、竹中 基³、青井 淳⁴、藤村 卓⁵、
天野正宏⁶、金蔵拓郎⁷、宮城拓也⁸、波多野豊⁹、清原英司¹⁰、島内隆寿¹¹、渡邊 憲¹²、
三宅智子¹³、伊東孝通¹⁴、宇原 久¹⁵、藤井一恭⁷、須藤瑛人¹⁶、渡邊俊樹¹⁷、岩月啓氏¹⁸
¹今村総合病院 皮膚科、²久留米大学 皮膚科、³長崎大学 皮膚科、⁴熊本大学 皮膚科、
⁵東北大学 皮膚科、⁶宮崎大学 皮膚科、⁷鹿児島大学 皮膚科、⁸琉球大学 皮膚科、
⁹大分大学 皮膚科、¹⁰大阪大学 皮膚科、¹¹浜松医科大学 皮膚科、
¹²横浜市立みなと赤十字病院 皮膚科、¹³岡山大学 皮膚科、¹⁴九州大学 皮膚科、
¹⁵札幌医科大学 皮膚科、¹⁶ミノファーゲン製薬、¹⁷東京大学、¹⁸岡山大学

E-5-3 東北大学皮膚科におけるがん遺伝子パネル検査の使用経験

神林由美 (かんばんやし ゆみ)、藤村 卓、渡邊愛美、赤井紗彩、山崎絵美、天貝 諒、
玉淵恵里佳、橋本 彰、浅野善英
東北大学 皮膚科

E-5-4 皮膚有棘細胞癌の新規細胞株 KS-cSCC-1 の樹立

伊東裕美子 (いとう ゆみこ)、伊東孝通、田中由香、種子島桂子、一木稔生、中原剛士
九州大学 皮膚科

E-5-5 新規蛍光検出システム “Lumifinder” を用いた顔面センチネルリンパ節生検の有用性

北條正洋¹ (ほうじょう まさひろ)、前田 拓¹、三浦隆洋¹、石川耕資¹、舟山恵美¹、
海老原裕磨²、山本有平¹
¹北海道大学 形成外科、²北海道大学 消化器外科II

E-5-6 皮膚有棘細胞癌前臨床モデルの樹立

柳 輝希^{1,2} (やなぎ てるき)、許 哲源¹、前田拓哉¹、西原広史³、氏家英之¹
¹北海道大学病院 皮膚科、²琉球大学 皮膚科、
³慶應義塾大学 腫瘍センター ゲノム医療ユニット